

メッセージ



座間市 遠藤 三紀夫 市長

「ピースウィーク行動」のインターネット開催にあたり、一言挨拶申し上げます。

現在、国内でも新型コロナウイルス感染症の拡大は日々刻々と変化しており、私ども基礎自治体といたしましては、国・県と共に対象及びその影響に対する支援について施策をしっかりと講じ、役割を見据えながら取り組んでいるところです。

さて、座間市では、思想、信条、政治的立場を超えた、他に類を見ない市民ぐるみの団体として「座間市原水爆禁止協議会」が昭和三十二年に設立され、今日まで独自の原水爆禁止運動を展開しております。

今年度も次世代の子どもたちに戦争の悲惨さを知ってもらうための事業を実施する予定です。

本市は、昭和五十七年に核兵器廃絶平和都市宣言を行い、今後とも、座間市原水爆禁止協議会を中心とした活動を通じて、世界の恒久平和を願い、市政を進めてまいりたいと存じます。

皆様方の歩みが、恒久平和実現への一歩となりますことを願っております。結びに、県中央地域連合のさらなるご発展と、皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます。

令和二年七月吉日

座間市原水爆禁止協議会会長

遠藤 三紀夫